

人口増加推進委員会事業計画

委員長 北岡 洋一
副委員長 小川 克彦
副委員長 矢澤 俊介
運営幹事 中村 隆則
会計幹事 佐伯 裕一

【基本方針】

上越市の人口は1945年の約25万人をピークに迎えた後、出生数の大幅減と死亡数の増加により2022年には約18万5千人まで減少しています。人口減少、少子高齢化の影響は、消費・経済活動の停滞や税収の減少、地域コミュニティの担い手不足、医療や教育環境の悪化、様々な行政サービスの低下など多岐にわたり深刻なものとなっています。この状況下において、次世代を担う我々が活力ある地域づくりを進める必要があります。

当委員会では、将来にわたって活力ある地域になるためには、定住人口の増加が必要と捉え、若者が魅力を感じる地域づくり運動を展開します。まず、人口減少による問題・課題を地域の皆様と共有する公開例会を開催し当事者意識を持っていただく契機とします。そして、一人ひとりが問題を理解し、若者が行動を起こす気持ちを醸成するために、産官学民一体で困難な課題解決策を議論する事業を行います。その中で新たな価値観、意識改革が起こり、様々なアイデアやコミュニティが生まれ、魅力ある新たな上越の一面を創り出します。さらには、若年層の転出を防ぐために、産官学民の協働により上越地域の魅力を生かしたサービスと人々の出会いの場を創り上げ、それらを体験することで当地での生活の機運を醸成します。また、上越にはもともと多くの魅力があります。その大きな魅力と新たな魅力の相乗効果が生まれ、子供たちも地元の未来に希望をもつことになり、郷土愛の向上につながります。そして、自信をもって「上越が好きだ」と言える市民が増え、生き生きと生活し、まちづくりの担い手になることで活気あふれる地域になっていきます。

私たちのまちに、郷土愛を持った人々が増えて、まちづくりに参画することで地域の魅力が次々アップデートされる良いサイクルができ、その魅力が定住につながりこのまちで育ち、家庭を持つことが持続可能な「道」となり、明るい上越へとつながると確信します。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大運動の推進
2. 4月担当例会の実施と報告

3. 公開討論会の実施と報告
4. 7月担当例会の実施と報告
5. 人口増加推進事業の実施と報告
6. JCI 米沢との交流会の開催